

社協だより

編集と発行／社会福祉法人 田子町社会福祉協議会
 電話 32-4045 FAX 32-4085 メールアドレス syakyou@bz01.plala.or.jp
 ホームページアドレス http://takko-shakyo.jp/

主な内容

老人クラブ花植え活動	1
令和元年度事業報告	2,3
令和元年度決算	4
令和2年度事業計画、予算	5
ほのぼののコミュニティ21推進事業とは	6
新型コロナウイルス感染症関連情報	7
社協会費のお知らせ	8
福祉協力員のご紹介、職員募集、今後の活動予定	9
各種お知らせ	10



町を華やかに！ ～田子町老人クラブ連合会花植え～

6月18日、役場駐車場にて老人クラブ会員による花植え活動が行われました。この活動は毎年田子町老人クラブ連合会が社会奉仕活動の一環として実施しており、今年は19名の会員が参加しました。

新型コロナウイルス感染症の影響で様々な行事が中止となる中、久々の行事に参加者からは、「やっと活動ができてうれしい」「みんなで集まるのは楽しいなあ」と明るい声が聞こえてきました。今年は花の種類や量を増やしたこともあり、参加者から今年はどんなレイアウトにしようかなど、楽しい意見が出てきました。更に、来た人を綺麗な花で迎え入れたいという思いで、老人福祉センターと学童保育施設すくすく館にも花を飾りました。

また、植える際には山本町長からも手伝っていただいた他、活動の最後には役場からパンと飲み物の差し入れをいただきました。

暑い中で参加頂いた会員の皆様、また、準備をして頂いた役場の方々ありがとうございました。



花植えはお手の物！

この社協だよりは社協会費と共同募金配分金により発行しています。

田子町社協の1年

※令和元年度に実施した主な事業のみ掲載しています。

法人の運営

◆会議の実施

・理事会	4回	・幹部会議	12回
・評議員会	3回	・管理者会議	12回
・監査会	2回	・各種委員会	3回
・正副会長会議	13回		

◆財源の確保

・社協会費	2,232,500円	(1,805人)
・団体賛助会費	435,000円	(33事業所87口)
・共同募金配分金	1,040,000円	
・補助金・委託金	60,553,630円	
・寄付金	108,159円	(11件)
・バザー収益金	131,340円	

居宅介護支援事業

ケアマネジャーが利用者や家族が、最適な介護サービスを利用できるよう、介護保険に関する相談・手続・介護計画（ケアプラン）作成を行いました。

・新規契約件数 36件 ・計画作成延件数 1,122件

訪問介護事業

高齢者など介護を必要とするお宅にホームヘルパーが訪問し、入浴や排せつなどの「身体介護」や掃除や洗濯などの「生活援助」のサービスを行いました。

・介護給付	実利用者数42名	延訪問回数2,512回
・予防給付	実利用者数5名	延訪問回数120回
・障害福祉サービス	実利用者数7名	延訪問回数424回

通所介護事業

介護が必要となった高齢者や障がいのある方を、せせらぎの郷1階のデイサービスセンターまで送迎して、レクリエーションや昼食、入浴のサービスを行いました。

・介護給付	実利用者数80名	延利用件数5,604回
・予防給付	実利用者数4名	延利用件数232回
・障害福祉サービス	実利用者数2名	延利用件数141回

移送サービス事業

公共交通機関の利用が困難で、歩行困難または移動に介助を要する高齢者及び障害者を対象に移送サービスを行いました。

・稼働日数 197日 ・延利用件数 731件

ふれあい・いきいきサロン

身近な地域における集いを広げ、閉じこもり予防、仲間づくりを通し地域住民のネットワークづくりの支援をしました。（サロン参加者一人当たり300円の助成を行いました。）また、みろく苑のご協力のもと外部講師を招き、サロンリーダー研修会を開催しました

・23か所で77回実施 ・延参加者数 1,282名



野々上ふれあいサロン

老人福祉センター管理事業

町からの指定管理者として、利用者の見守りや施設の維持・管理業務を行いました。また、利用者で組織する「湯の会」の活動や老人クラブの各種研修の支援を行いました。今年度は町内の食品店閉店に伴う買物弱者の支援策として、田子町商工会の協力により、出張商店街を試験的に3回開催しました。

・開所日数 260日 ・延利用者数 9,341名



商工会出張商店街

配食サービス事業

ひとり暮らしの高齢者や障害者の方で、自分で料理をすることが難しい方に栄養バランスのとれた食事を提供し、ボランティアの協力を得ながら安否確認と利用者の健康維持・増進に努めました。

・稼働日数 311日 ・延食数 4,841食

社会福祉大会の実施

町民の福祉意識の高揚と、地域福祉の推進を図るために、法人化40周年記念第53回田子町社会福祉大会を開催しました。



第53回田子町社会福祉大会

日常生活自立支援事業(あっぷるハート)

判断能力が不十分な方が住み慣れた地域で安心した生活が送れるよう、基幹的社協である八戸市社会福祉協議会との連携により、利用者との契約に基づいた福祉サービスの利用援助の支援・協力をしました。

・相談件数 9件 ・契約件数 3件
・支援回数 25回 ・支援員 2人

ほっとできる居場所づくり事業

田子町共同募金委員会からの配分金により、田子町手をつなぐ育成会会員のご協力のもと、地域の高齢者や障がいを持った方を対象に、老人センターや陽だまりの家等で交流会を開催しました。



老人センター交流会

共同募金運動の実施

青森県共同募金会の事務局として、赤い羽根共同募金運動を実施し、町民の皆さまを始め関係機関にご協力いただきました。

また、青森県共同募金会との連携によりご当地ピンバッジを作成し、募金のお礼として活用いたしました。

・赤い羽根共同募金総額 1,498,753円



にんにくとべこまつりでの募金の様子

学童保育事業の実施

保護者が就労等により日中家にいない児童を対象に、放課後や学校が休みの日に保護者と児童が安心して利用できる居場所を提供しました。

・延利用児童数 すくすく館 9,390名
 田子分館 1,929名
 上郷分館 2,857名



学童保育の様子

福祉団体の育成

当事者や家族の会である4つの福祉団体の事務局を担当し、各種会議や研修会を開催しました。

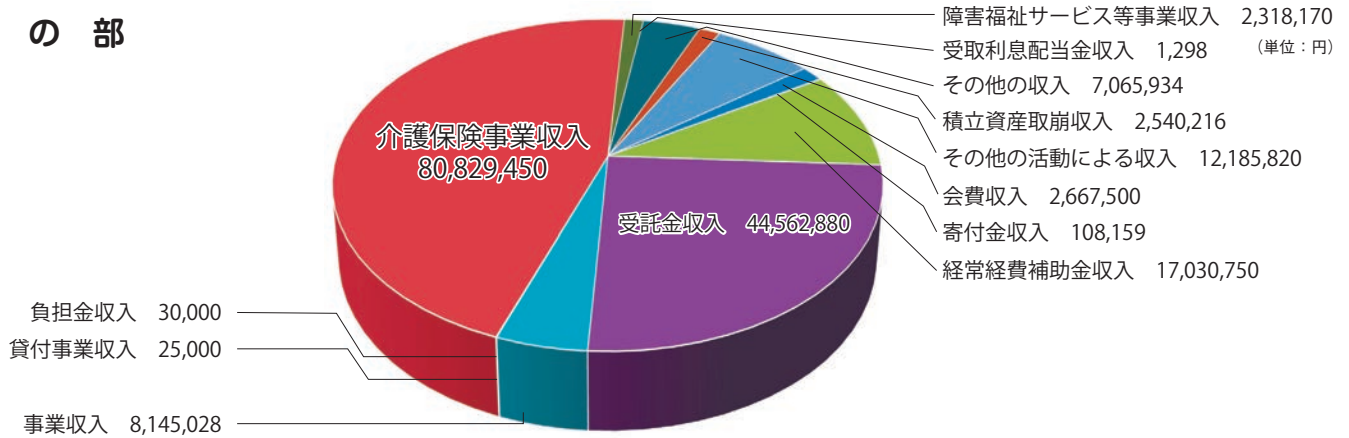
・田子町老人クラブ連合会
・田子町手をつなぐ育成会
・田子町身体障害者福祉会
・田子町共同募金委員会



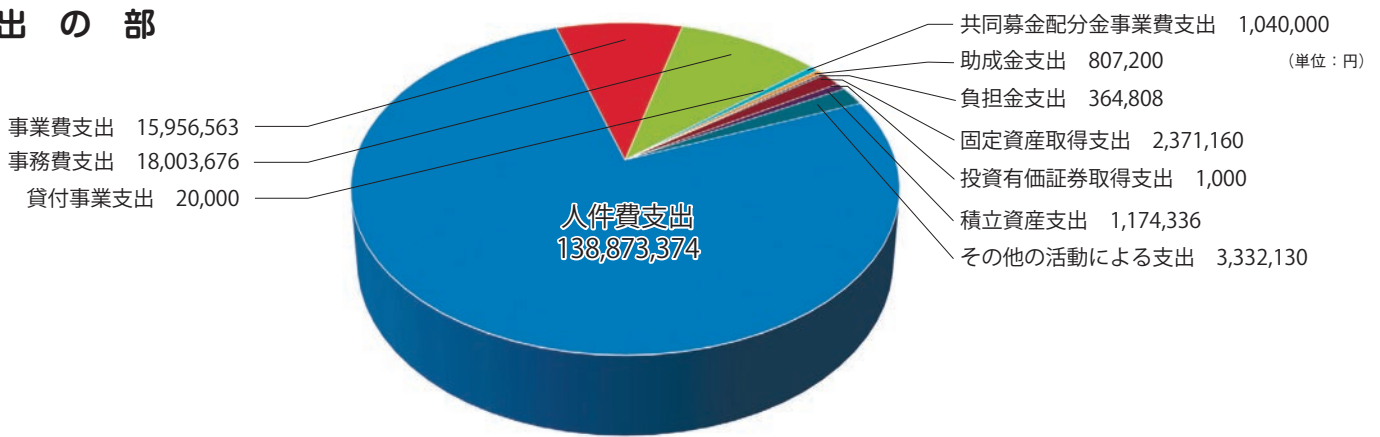
令和元年度決算



▶収入の部



▶支出の部



令和元年度貸借対照表



科目		金額 (円)	科目		金額 (円)
資産の部	流動資産	83,432,467	負債の部	流動負債	12,865,541
	現金預金	70,211,282		事業未払金	1,584,735
	事業未収金	12,507,342		未払費用	7,086,417
	未収金	54,043		職員預り金	483,889
	未収補助金	659,800		前受金	202,500
	固定資産	147,688,405		賞与引当金	3,508,000
	基本財産	1,000,000		固定負債	58,103,134
	定期預金	1,000,000		退職給付引当金	58,103,134
	その他の固定資産	146,688,405		負債の部合計	70,968,675
	建物附属設備	3,526,950		純資産の部	基本金
	建物附属設備減価償却累計額	△3,526,948	基本金		1,000,000
	機械及び装置	9,634,000	基金		11,000,000
	機械及び装置減価償却累計額	△8,291,924	福祉基金		11,000,000
	車両運搬具	35,007,296	その他の積立金		76,316,255
	車両運搬具減価償却累計額	△33,818,544	人件費積立金		30,325,000
	器具及び備品	13,815,745	車両購入積立金		39,980,255
	器具及び備品減価償却累計額	△8,024,800	特殊浴槽購入積立金		6,011,000
	権利	516,751	次期繰越活動増減差額		71,835,942
	投資有価証券	1,000	次期繰越活動増減差額		71,835,942
	貸付事業貸付金	181,000	(うち当期活動増減差額)		△6,718,880
	退職手当積立基金預け金	39,991,970	純資産の部合計		160,152,197
	退職給付引当資産	10,359,654			
	福祉基金積立資産	11,000,000			
人件費積立資産	30,325,000				
車両購入積立資産	39,980,255				
特殊浴槽購入積立資産	6,011,000				
資産の部合計	231,120,872	負債及び純資産の部合計	231,120,872		



令和2年度事業計画



田子町社会福祉協議会では、今年度も会員（住民）の皆様とともに、地域の活動を支援しながら地域福祉を推進してまいります。

＜基本理念＞

みんなでつくる心のかようなさしい福祉のまち
～自助・互助・公助と共同で高める地域の福祉力～

○福祉教育・ボランティア活動の推進

- ・福祉教育の推進
- ・ボランティア活動の推進

＜主な推進項目＞

○住民参加と小地域ネットワーク活動の推進

- ・地域住民の主体的活動の推進
- ・当事者の社会参加の促進
- ・福祉課題の把握

○福祉情報の提供・総合相談・生活支援機能の充実

- ・福祉情報の提供
- ・相談体制の確立
- ・生活支援体制の確立

○地域福祉サービスの推進

- ・介護保険事業等の運営
- ・地域福祉活動の推進

○社協基盤の充実強化

- ・社協組織の強化
- ・職員体制の強化
- ・財政基盤の整理

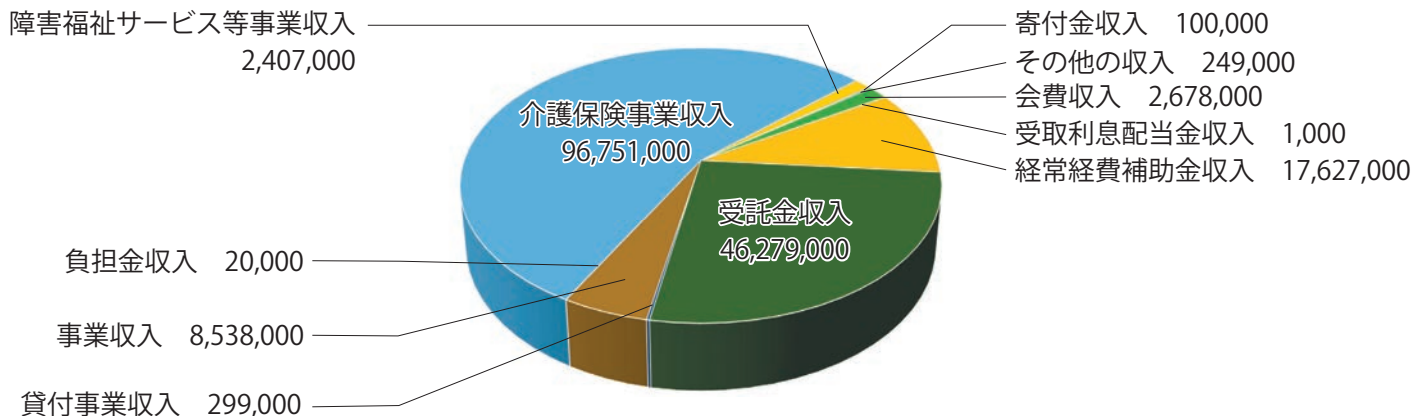


令和2年度予算



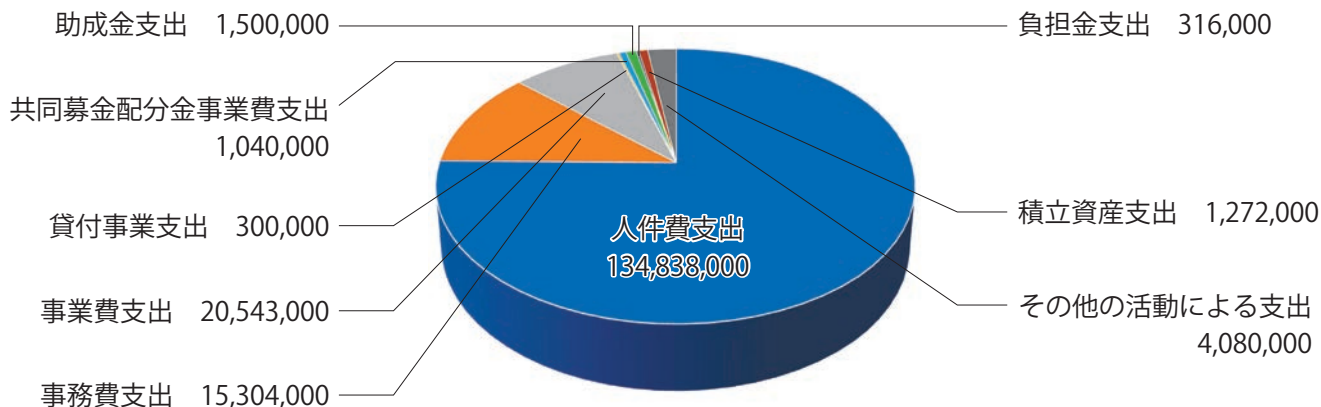
▶収入の部

(単位：円)



▶支出の部

(単位：円)



心のかようなやさしい福祉のまちを目指します！

ほのぼのコミュニティ21推進事業とは

田子町社会福祉協議会では、各自治会からほのぼの協力員の選任をお願いしています。ほのぼの協力員の皆様には、隣近所の見守りが必要と思われる方の安否確認のほか、地域の課題や疑問、気になることなどを情報提供していただき、解決につなげていくためのパイプ役としてご協力いただいております。あいさつや声かけ、話し相手など、皆さんの日常生活の範囲内でできる小さな積み重ねが、誰かの笑顔になります。

また、この事業は「田子町地域見守りネットワーク事業」の中に位置づけられ、地域住民の見守り活動の重層化を図っています。

1年間よろしく願い申し上げます。

◎ほのぼの協力員とは

選任方法：自治会からの推薦

任期：4/1～翌年3/31の1年間

主な活動内容：地域福祉に関する情報提供

見守りが必要と思われる方の安否確認、情報提供など

※安否確認とは・・・(例)

1. 朝、カーテンが閉めっぱなし
2. 郵便受けに新聞等がたまっている
3. 夜、明かりがつかない・・・など

令和元年度 ほのぼのコミュニティ21推進事業の活動の様子



田子町地域見守りネットワーク協定書調印式の様子 (令和元年6月12日)
(集合写真) 左から東奥日報販売店、民生委員児童委員協議会、町長、社協、
デーリー東北販売店の代表の皆様



令和元年度ほのぼの協力員・福祉協力員合同研修会の様子

「令和元年度ほのぼの協力員研修会の様子」



地域の見守りマップを作りながら…
「ここは空き家だね。」確認中



ほのぼの研修会…熊谷先生のお話を
しっかり聞いています。



矢田郎ってこんな地形してたんだね。



ご相談はお気軽に田子町社会福祉協議会までどうぞ

☎32-4045

生活福祉資金特例貸付のご案内

～新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業で生活資金にお困りの皆様へ～

青森県社会福祉協議会では新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、低所得世帯以外にも貸付対象世帯を拡大し、休業や失業等により生活資金でお悩みの方に向けた、緊急小口資金等の特例貸付を実施しています。受付は9月末までとなります。詳しい内容のお問い合わせや貸付のご相談は、田子社協へご連絡ください。

■緊急小口資金（休業された方向け）

緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に、少額の費用の貸し付けを行います。

対 象	新型コロナウイルスの影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸し付けを必要とする世帯
貸 付 上 限	10万円以内（学校等の休業用の特例20万円以内）
据 置 期 間	1年以内
償 還 期 限	2年以内
貸付利子/保証人	無利子/不要

■総合支援資金（失業された方向け）

生活再建までの間に必要な生活費用の貸し付けを行います。

対 象	新型コロナウイルスの影響を受け、収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯
貸 付 上 限	（2人以上）月20万円以内 （単 身）月15万円以内 貸付期間：原則3か月以内
据 置 期 間	1年以内
償 還 期 限	10年以内
貸付利子/保証人	無利子/不要

○申請に必要なもの

- ・世帯全員の住民票
- ・預貯金通帳写しまたはキャッシュカード写し
- ・運転免許書写しや健康保険証写し等の本人確認書類
- ・印鑑（認印可。印鑑登録証明書の添付は不要）

※貸付審査書類等の確認後申請を受理し、青森県社会福祉協議会で審査を行います。

〈問い合わせ先〉 田子町社会福祉協議会 ☎32-4045

不要なマスクの寄付について

近頃、政府配布マスクが町内にも送付されたことや、店頭でのマスク購入がしやすくなったことから、「寄付したい」というお問い合わせが増えてきています。

田子町社会福祉協議会では、不織布・布に関わらず未使用のマスクをお引き取りし、児童や高齢者、障がい者等の事業へ活用させていただきます。寄付をご希望の際は、田子社協までお問い合わせください。ご協力よろしくお願い致します。

🌻マスクのご寄付をいただきました！ありがとうございました！🌻



三戸ライオンズクラブ様



第一生命三戸営業オフィス様

皆さまからの会費に支えられています



会費は福祉の向上のため大切に活用させていただいております。

社会福祉協議会は、社会福祉法に基づき、各市町村に設置されています。地域福祉を推進する中心的な役割を負い、福祉の問題や課題に即した様々な事業を展開しています。皆様から頂いた会費は、地域の福祉活動の促進のため、法律や諸制度にない取り組みを行うにあたり、貴重な財源となります。

皆様のご理解、ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

会 員 種 別		会 費
普 通 会 員	住民の皆様からご協力いただいております。	一口 1,000円
賛 助 会 員	社協事業にご賛同いただける個人の方からご協力いただいております。	一口 2,000円
団 体 賛 助 会 員	町内の社会福祉施設や企業・団体からご協力いただいております。	一口 5,000円

～会費はこのように使われています～



- ・ 機関誌発行事業
- ・ 心配ごと相談事業
- ・ 社会福祉大会事業
- ・ 福祉協力員活動事業
- ・ 介護者の集い事業
- ・ 寄りあいっこ
- ・ 福祉団体助成事業
- ・ ボランティア活動事業
- ・ ふれあい・いきいきサロン 等

社協会費に関する Q&A

Q1 なぜ会費を集めるのですか？

A1 地域づくりについて、税金だけですべての課題を解決することは困難です。社協では、誰もが安心して暮らすことができるまちづくりを目的とし、「住民参加」や「住民主体」の支え合いの活動（地域福祉の推進）を進めています。その財源として会員の皆様（地域住民）より会費のご協力をお願いしております。

Q2 会費を払うとどのようなメリットがありますか？

A2 会費制度は、お互いの支え合いの精神に基づくものであることから、基本的に特別な特典はありません。しかし、会員として賛同していただける方が多ければ多いほどより良いサービスが提供できるといえます。助け合いの気持ちで一緒に地域福祉を推進していくための制度であるということをご理解いただきますようお願い申し上げます。

Q3 会費は強制ですか？

A3 いいえ、強制ではありません。社協の会費は任意であり、社協の活動や取り組みにご賛同いただいた方に、金銭的なご協力をお願いしています。

毎年、会費にご協力が得られるのは、地域の皆様のおかげです。
引き続きご理解、ご協力をお願い致します。



地域と社協のパイプ役！～福祉協力員のご紹介～

社会福祉協議会では、毎年各自治会から福祉協力員の選任をお願いしています。
福祉協力員の主な活動内容は、会費の集金や共同募金活動、社協だよりの配布、地域福祉に関する情報提供などです。
みなさんのお宅にお伺いした際にはご協力の程よろしくお願い申し上げます。

令和2年度 福祉協力員

(敬称略)

下 田 子	鳥井本晴江	川 向	土川 政幸	明 土 平	白澤 英子	雀ヶ平	高沢 章子	関 下	日向 文代
塚ノ上ミ	松山 晴彦	川 代	川村 洋子	上 相 米	内宮 明子	野 面	川端 誠	関 上	山美 幸一
舞 手	佐野 信雄	清 水 頭	千葉 和義	柴 倉	市村 博子	極ノ実	山沢 修	夏 坂	日向 尚起
向 山	坂上 光宏	栴 山	大久保 稔	根 渡	田中たず子	飯 豊	中村 憲子	遠 瀬	中村 成行
衣 更	藤田 文子	袖 平		上 風 張	田畑 恵以	原	岩間 高利	水 亦	新田 賢三
七日市	中村 博賢	干 草 場	山市 進	風 張	柳田 なか	道 地	日向 京子	新 田	山崎 文子
矢田郎	矢田 均	長 坂	越後 利信	南 風 張	川村 弥生	石 亀	築田 貞信		
野 月	井上 節子	西 舘 野	川村 定子	南 側	小島 元子	杉 本	藤村千佳子		
種 子	佐藤 泰子	上 野	櫛引 郁子	北 側	一ノ渡尚武	茂 市	岡田 亮子		
野々上	佐藤 治		山本 由紀	中 本 町	大野 誠	道 前	松橋百合子		
池 振	奥家 三雄	宮 野	宇藤八重子	下 本 町	田村 重文	嘉 沢	工藤千賀子		
野 哇 沢		細 野	村木八重子	サンモール	佐々木邦江	山 口	梅内 勝子		



ふれあい・いきいきサロンの実施について

田子町社会福祉協議会では、ふれあい・いきいきサロンの活動を勧めているところですが、今年度は新型コロナウイルス感染症の流行により活動が自粛となり、サロン活動について開催の判断に悩まれているリーダーの方々も多いかと思えます。

今後のサロン活動は皆さまの健康を第一に考え、新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」を取り入れて活動していくことが重要となります。地域のつながりや生きがいづくり、また日々の楽しみの増進のため、ふれあい・いきいきサロンを安全に開催できるよう、社協も支援してまいりますので、皆さまのご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

詳しい内容のお問い合わせや相談等ございましたら、右記までご連絡ください。

〈問い合わせ〉 田子町社会福祉協議会 ☎32-4045

職員募集のお知らせ

1. 介護支援専門員（正職員）・・・募集人員1名

- ①資 格 介護支援専門員又は主任介護支援専門員
- ②就業時間 8時15分～17時00分
(1日8時間・土日祝日休み)
- ③給 料 月額191,900円以上

2. 学童保育支援員（パート）・・・募集人員3名

- ①資 格 不問
- ②就業時間 【平 日】13時40分～18時40分
(5時間程度)
【学校休業日】7時15分～18時40分
(この間で8時間程度)
(日・祝日休み)
- ③給 料 時給890円以上 (社会保険加入)

詳しくは田子町社会福祉協議会【☎0179-32-4045 または ✉info@takko-shakyo.jp】までお問い合わせください。

今後の活動予定

新型コロナウイルス感染症予防の観点から、イベント等の中止が相次ぎましたが、都道府県をまたぐ移動も緩和される等、少しずつ日常が戻ってきました。まだまだ予断を許さない状況下ではありますが、現時点での田子町社会福祉協議会の今後の活動予定を紹介します。

・ふれあい・いきいきサロン

…「新しい生活様式」を取り入れ、新型コロナウイルスに配慮した環境での開催を推奨

・子育てサロン…8月下旬開催予定

・老人クラブ…郡老人クラブ：全行事中止
県老人クラブ芸能発表大会中止

・赤い羽根共同募金

…例年通り10/1より実施

・手をつなぐ育成会、身体障害者福祉会・寄りあいっこ

…状況をみて検討中。会員の皆様へは決定次第ご連絡致します。

※新型コロナウイルス感染症の感染状況等によっては変更となる可能性がありますので、ご了承ください。

田子町社会福祉協議会理事の退任・就任のお知らせ



田子町社会福祉協議会の理事が選任されましたので、お知らせいたします。

【就任された理事】

森 裕一（社会福祉事業経営団体）
富岡 勝栄（町担当課課長）（順不同・敬称略）

人事異動に伴い、本会の理事2名の方が退任されました。長期に渡り社協の発展にご尽力いただき、心から感謝申し上げます。

【退任された理事】

高館 誠
堀田 雄（順不同・敬称略）

令和2年度専門相談日のお知らせ



田子町民を対象とした弁護士による無料法律相談（財産、相続、離婚、法律に関する問題等）を下記のとおり予定しております。是非この機会にご利用ください。

詳しい内容は日時が近くなりましたらケーブルテレビやホームページで再度お知らせいたします。

回	月 日	時 間	場 所	定員
1	令和2年8月26日（水）	10：00～12：00	せせらぎの郷2階	4名
2	令和2年11月25日（水）			
3	令和3年2月3日（水）			

※新型コロナウイルス感染症の関係により日程が変更される場合があります。

※秘密厳守、相談料無料となっておりますが、事前の予約が必要です。

詳しくは下記までご連絡ください。



〈問い合わせ先〉 田子町社会福祉協議会 ☎32-4045

～今年も！赤い羽根×たっこ王子コラボピンバッジ製作決定！～



10月から始まる赤い羽根共同募金に向けて、田子町共同募金委員会では昨年に引き続き、今年も赤い羽根とたっこ王子がコラボしたオリジナルピンバッジとステッカーを製作しています。

2020年オリジナルのデザインとなっておりますので、お楽しみに！



善意の灯



皆様からの温かいご寄付をお寄せいただきましたのでご紹介いたします。皆様からのご寄付は社協事業に有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

- ・青森銀行田子支店大福会 様 30,000円
- ・にしたてのふれあいサロン 代表 上斗米正代 様 雑巾 50枚
- ・上郷小学校 様 エコキャップ 56.65kg
- ・田子小学校 様 エコキャップ 5.1kg、プルタブ 6.3kg
- ・三戸ライオンズクラブ 会長 沖田真悟 様 マスク、食料品他
- ・第一生命三戸営業オフィス オフィス長 池田亮方 様 マスク、消毒液他
- ・沢田八十 様 アルミ缶15.8kg



青森銀行田子支店
大福会様



にしたての
ふれあいサロン
上斗米様

（令和2年3月1日～令和2年6月30日受付分）